

全南国立大学経営学部とのシンポジウムへの派遣学生募集について

2008年6月4日

大阪市立大学経済学部と全南国立大学経営学部とは、2000年以降国際シンポジウムを毎年開催し、近年は隔年で交互に派遣・招聘してシンポジウムを行っています。

本年は、全南国立大学の所在地である大韓民国の光州市において10月29日から11月1日あたりに2日間もしくは3日間の日程でシンポジウムと見学会が実施される予定です。

シンポジウムは、教員セッションと学生セッションからなります。経済学部と経済学会では、学生セッションで報告する学生を募集します。本年度の学生セッションは、中国の吉林大学も加わり、日中韓三大学の学生が英語で報告と討論を行う予定です。これまで派遣される教員のゼミ生などが参加していましたが、本年度より公募します。学生の移動費用についても、過去の渡航は自己負担でしたが、経済学会から一人3万円＋保険料を負担することとしました。(なお、経済学会の会員でない学生は、保険料のみの負担となります。)

意欲ある経済学部学生の応募を期待します。

日程： 2008年10月29日から11月1日のうち2日間か3日間の予定。

光州市で3泊程度となる宿泊費用と飲食費用は全南大学側が負担。

経済学会が移動費用の半額相当となる3万円と海外旅行保険料を負担。

往路は、教員とともに、大阪からソウル近郊の仁川国際空港を経由して現地入り。

復路は光州市にて現地解散の予定、ソウルの見学など行程調整が可能。

対象： 経済学部一部または二部に在籍する三回生以上の学生。

二人または三人でチームを形成すること。二チーム計六名以内が派遣対象。

英語で原稿を作成し、パワーポイントを用いた研究報告ができること。

先方の提示テーマは、“Sustainable Development in Northeast Asia”。

応募および準備のスケジュール：

6月30日月曜日	申請書類を経済学部事務室に提出
7月8日火曜日	面接の予定
7月16日水曜日	派遣者決定の予定
10月上旬	英語原稿の提出
10月下旬	パワーポイントによる発表資料の提出

応募書類：

①報告予定の論文のテーマと5語程度のキーワード（英語と日本語）および論文の概要（200語以内の英語もしくは400字以内の日本語）

②チームメンバーのプロフィールと英語の資格や学習状況

<①と②をそれぞれA4用紙1枚以内にまとめること>

審査委員：経済学部教員5名を予定

問い合わせ先：

経済学部教員 長尾謙吉 (E-mail: nagao@econ.osaka-cu.ac.jp)